



☆特集キャンペーン号☆ いざ！登録会員700名を！目ざそう！！

10月31日現在

群馬マスターズ通信

登録会員数
590名

発行：群馬マスターズ陸上競技連盟 [http://www.gu-masters.com/]

広報委員会

全日本マスターズ陸上競技選手権新潟大会 視察研修【9月16日(金)～17日(土)】速報

2019年群馬大会事務局長 大谷 勝義

中沢丈一会長をはじめ、役員15名がマイクロバスに乗車、全日本マスターズ陸上競技選手権の先権県視察研修のために、第37回大会の新潟市へ向かいました。来年が和歌山県、再来年が鳥取県と遠方開催のため、経費節減を考慮して新潟大会の視察研修ということになりました。

早速、その日の夕方から開会式・レセプションに参加しながら、式典の進行状況などを視察して、翌日は、競技開始一日目の午前中の競技運営状況を視察して、短時間ではありましたがまさに多忙な日程の研修となりました。

参加の皆さんは、視察内容別に班編成し、班別行動という研修視察になりました。とりわけ私が一番心配したことは、群馬大会が円滑な競技会が出来るかという点ですが、同行された群馬陸上競技協会の役員の方々に真摯なチェックをして頂き、結論は群馬の場合、競技結果を即座に処理掲示出来るコンピューターシステムが備えられており、①電光掲示板②記録発表③賞状作成が瞬時に操作可能であるというお話を頂き、とても心強く思ったものでした。

また、開会式・レセプションは競技開始の前日、夕方から始まりましたが、開会式が競技場で行なわれないことに違和感を持った方が多くおりましたが、競技日程の都合でこのような方法を取らざるを得ないと認識したものでした。

おわりに、群馬陸上競技協会の方々には、群馬大会では競技会の全てをお願いしなくてはならないと、開会式・レセプション終了後、中沢会長のはからいで懇親の場を設けて頂きました。これは群馬陸協と群馬マスターズが、なお打ち解けた場となり、3年後の大会に惑いはなくなったことが大きな収穫となりました。

感激の第11回日本スポーツグランプリ受賞 桐生クラブ 大谷 俊男

皆さんは、「日本スポーツグランプリ」というのを知っていましたか？

私は、このような賞があることを全然知りませんでしたので、日本体育協会から連絡をいただいた時びっくりして調べてみました。

「本顕彰は、長年にわたりスポーツを実践するとともに、広く国民に感動や勇気を与え、顕著な功績をあげた中高年齢層の個人、グループに対して行なっている」とのことでした。

私が何故この賞に該当し選ばれたのかいろいろ考えてみました。

私は50～60歳の頃、全日本マスターズ陸上大会やアジア大会に出場し、走幅跳、走高跳、100mHで当時の日本記録で優勝したことがありましたので、これが評価されたのではないかと思いましたが群馬県人として初めての受賞でもあり、大変嬉しく賞を受けることに決めました。

さて、10月1日の岩手国体開会式当日は、花巻温泉ホテル大ホールにて、全国各県の体協役員参加の中で表彰を受け、天皇皇后両陛下と、それぞれ受賞者はお話ができ、緊張しつつも夢のような出来事でした。

他の受賞者8名の皆さんは、それぞれ専門種目があり結果を残していましたが、私の場合は陸上競技野球、水泳、器械体操、ゴルフ、スキー等、多種目に挑戦し、スポーツ人生を楽しんできました。おかげで、そこで養われた体力が、陸上競技に役立ったのではないかと考えています。

幸せなことに多くの仲間に恵まれ、スポーツマンとして生涯現役を楽しむ中で、最高の榮譽を受賞することが出来たのは、群馬マスターズのたくさんの仲間の励ましと応援あつての事で、皆さんには深く感謝しております。6月に膝の手術をし、回復途中ですが、励んでいきますのでこれからもどうぞよろしくお願い致します。

第15回クラブ対抗陸上総合成績(クラブ対抗の部) 2016,10.10(日)

1位 486点 桐生クラブ	9位 131点 TEAM・K	17位 35点 前橋クラブ
2位 358点 高崎クラブ	10位 101点 ふきのとう	18位 21点 前橋中央ク
3位 300点 吾妻クラブ	11位 98点 荒砥A.C	19位 20点 チーム峰
4位 293点 伊勢崎クラブ	12位 78点 大泉クラブ	20位 18点 勢多クラブ
5位 197点 富岡クラブ	13位 55点 上州A.C	21位 17点 館林クラブ
6位 185点 渋川A.C	14位 53点 藤岡クラブ	22位 11点 北群馬クラブ
7位 158点 A.C玉山	15位 50点 どんがめ	23位 6点 沼田クラブ
8位 149点 太田クラブ	16位 49点 西毛クラブ	23位 6点 明和クラブ

- ☆ 3年後の9月「全日本マスターズ陸上大会」が敷島競技場に來ます。
会員ひとり一人が新しい会員を見つけましょう!!!
- ☆ 18歳からマスターズ陸上に入会できるようになりました。
- ☆ 年賀状にマスターズ陸上への誘いを書きましょう。
- ☆ 他の県でも会員を増やす運動が熱心です。
- ☆ 日本一を目指して頑張りましょう

2016年
10月末現在
登録会員数 590名

群馬マスターズ陸上競技連盟

6	10	10	12	12	14	14	17	18	19	19	20	20	20	23	24	25	29	33	42	46	48	54	55
明和クラブ	北群馬愛好会	前橋中央ク	館林クラブ	勢多クラブ	どんがめ	チーム峰	TEAM・K	大泉クラブ	上州A・C	前橋クラブ	ふきのとう	沼田クラブ	荒砥A・C	藤岡クラブ	西毛クラブ	太田クラブ	A・C王山	渋川A・C	富岡クラブ	高崎クラブ	吾妻クラブ	伊勢崎クラブ	桐生クラブ

マスターズ駅伝対抗の部 優勝

AC王山

我がAC王山も以前は160歳以上の部でマスターズ駅伝が始まって以来何度も優勝をしてきましたが、ここ数年は特に対抗の部が出来てからはこの部門に参加する事もできず、今回久しぶりにベストのメンバーで臨むことが出来ました。

1区の40代根岸泰雄選手のスタートで、近年の調子そのまま全体でも2位の幸先のよい滑り出し。2区佐藤美紀選手もオリンピック参加時のスピードはないものの、無難に3区設楽選手につなぎ、50代ランナー設楽、片野選手2人による3、4区での力走により、久しぶりに優勝の美酒に酔った!

とくに、4区アンカー片野選手は、30代の区間を50代のランナーとして、また持病のアキレス腱痛もありましたが、よく襷を繋いでゴールしてくれました。

また今年も連覇できるよう楽しく襷を繋げたらと思います

第14回 群馬マスターズ駅伝大会

(H28年)2016. 6. 12(日)

クラブ対抗の部 成績表 4区間12.4km

前橋総合運動公園

順位	チーム名	総合タイム	1区(3.4km)	2区(3.0km)	3区(3.0km)	4区(3.0km)
1	AC王山	43分29秒	根岸 泰雄	佐藤 美紀	設楽 道明	片野 弘之
2	TEAM・K	44分01秒	木暮 幸一	鈴木 礼子	齋藤 幸雄	田村 大輔
3	上州アスリート	45分07秒	荒井 崇	龍崎 直子	矢島 章	渡邊 忠幸
4	伊勢崎	46分28秒	堀米 一也	長沢 一成	小林 司郎	長部 真玄
5	高崎	48分04秒	甲斐 俊輔	奥田 秀一	丸茂 豊	田嶋 泰明
6	桐生	49分37秒	塚越 晋也	下山 千尋	尾形 修一	桑原 満
7	館林	50分00秒	上原 秀昭	小川 文夫	坂田 健司	片岡 広志
8	チーム峰	52分24秒	峰崎 富夫	齋藤 幸代	石川 昇	町田 満男
9	西毛	59分26秒	梅本 英樹	加藤 優子	中島 展人	白石 秀昭
区間賞			根岸 泰雄	鈴木 礼子	設楽 道明	渡邊 忠幸
			10'21"	11'41"	10'59"	9'49"